



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月6日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>代表者（役職名）代表取締役社長  
社長執行役員（氏名）永野 恵一問合せ先責任者（役職名）事業管理本部経理部  
シニアマネジャー（氏名）金子 基樹（TEL）0258(24)3311

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

## 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期 第3四半期	234,362	2.9	8,566	52.3	10,841	125.4	7,027	156.2	6,608	179.2	17,214	216.9
2025年3月期 第3四半期	227,800	△0.8	5,626	△15.3	4,809	△58.7	2,743	△39.3	2,367	△45.2	5,431	△65.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	115.19	115.03
2025年3月期第3四半期	40.32	40.27

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	346,770	231,497	229,347	66.1
2025年3月期	332,095	220,230	216,694	65.3

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2026年3月期	—	40.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	320,000	1.1	11,300	17.9	8,000	30.7	139.47

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	58,471,299株	2025年3月期	58,471,299株
2026年3月期3Q	995,084株	2025年3月期	1,109,986株
2026年3月期3Q	57,374,507株	2025年3月期3Q	58,715,255株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する論旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	6
要約四半期連結損益計算書 .....	6
第3四半期連結累計期間 .....	6
要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、国内では米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられたものの、緩やかな回復が続きました。米国では、関税率引上げに伴う不透明感が続いているものの、景気の緩やかな拡大基調に変化は見られていません。アジア地域については、中国では不動産市場の停滞による影響もあり、景気は足踏み状態となっています。インドネシアでは景気が緩やかに回復しているほか、タイでは持ち直しの兆しが見られました。また、インドでは景気は拡大しています。欧州については、景気は持ち直しの動きが見られますが、米国の政策動向による影響に留意する必要があります。

このような環境下で、当社は中期経営計画（2025年3月期～2027年3月期）で掲げる業績回復の加速と資本収益性の向上に向けて、「四輪車用計器・HUDにおける成長性と収益性の向上」、「新興市場における二輪車用計器の販売加速」、「イノベティブな製品・サービス・ビジネスの創出」の取り組みを推進しております。また、車載分野の次世代技術獲得をはじめとする新たな価値創造に加えて、地産地消の加速、生産レイアウトの最適化などのサプライチェーン改革、業務プロセス改革、製品仕様の見直しなどによる原価低減を進め、ビジネス環境の変化に強い筋肉質な企業体質を目指しております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は、234,362百万円(前年同四半期比2.9%増)、営業利益は、8,566百万円(前年同四半期比52.3%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は、6,608百万円(前年同四半期比179.2%増)となりました。

売上収益は、中国市場における日本・欧州車の販売不振などにより四輪車向け計器販売が減少したことに加え、円高による為替換算影響があったものの、アセアン・インドを中心に二輪車用計器が好調に推移したことから全体では増収となりました。なお、当社の主力事業である「ヘッドアップディスプレイ」については、トヨタ自動車株式会社にて初めて採用され、新型『RAV4』に搭載されることになりました。

営業利益は二輪車用計器の販売増加が寄与し、増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同四半期に計上した為替差損が当期は為替差益に転じたことから大幅な増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

車載部品事業は、二輪車用計器の販売が好調に推移したことから、売上収益は190,512百万円(前年同四半期比3.5%増)、営業利益は6,699百万円(前年同四半期比84.5%増)となりました。

民生部品事業は、空調・住設機器コントローラー等の販売減少が影響し、売上収益は10,295百万円(前年同四半期比3.3%減)、営業損失は289百万円(前年同四半期は150百万円の営業損失)となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売減少が影響し、売上収益は6,114百万円(前年同四半期比14.9%減)、営業利益は405百万円(前年同四半期比27.9%減)となりました。

自動車販売事業は、新車販売の減少を自動車整備に関連する売上の増加がカバーしたことにより、売上収益は19,243百万円(前年同四半期比0.2%減)と前年同四半期並みとなりました。一方、新車販売の減少影響により営業利益は922百万円(前年同四半期比12.9%減)となりました。

その他は、情報システムサービス等が堅調に推移したことから、売上収益は8,196百万円(前年同四半期比25.3%増)、営業利益は1,148百万円(前年同四半期比50.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産については、有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して14,675百万円増加し、346,770百万円となりました。

負債については、借入金の増加等により、前連結会計年度末と比較して3,408百万円増加し、115,273百万円となりました。

資本については、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末と比較して11,266百万円増加し、231,497百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	35,305	50,368
営業債権及びその他の債権	52,780	45,889
その他の金融資産	12,503	8,513
棚卸資産	99,567	105,601
その他の流動資産	16,343	14,520
流動資産合計	216,499	224,892
非流動資産		
有形固定資産	78,370	82,081
のれん及び無形資産	6,746	5,586
営業債権及びその他の債権	1	-
その他の金融資産	24,379	28,045
繰延税金資産	5,835	5,790
その他の非流動資産	262	373
非流動資産合計	115,595	121,877
資産合計	332,095	346,770

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	46,065	46,223
借入金	18,440	20,391
その他の金融負債	1,987	958
未払法人所得税等	2,859	3,383
短期従業員給付	5,859	5,330
引当金	295	287
その他の流動負債	3,113	4,596
流動負債合計	78,621	81,172
非流動負債		
借入金	13,838	13,150
その他の金融負債	4,945	4,775
長期従業員給付	4,204	4,790
引当金	424	438
繰延税金負債	9,372	10,636
その他の非流動負債	456	309
非流動負債合計	33,242	34,101
負債合計	111,864	115,273
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	5,395	4,404
利益剰余金	154,320	157,200
自己株式	△1,445	△1,296
その他の資本の構成要素	43,930	54,545
親会社の所有者に帰属する持分合計	216,694	229,347
非支配持分	3,536	2,150
資本合計	220,230	231,497
負債及び資本合計	332,095	346,770

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	227,800	234,362
売上原価	△194,961	△199,209
売上総利益	32,839	35,152
販売費及び一般管理費	△27,688	△26,897
その他の収益	726	638
その他の費用	△251	△327
営業利益	5,626	8,566
金融収益	1,739	2,489
金融費用	△2,556	△215
税引前四半期利益	4,809	10,841
法人所得税費用	△2,065	△3,813
四半期利益	2,743	7,027
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,367	6,608
非支配持分	376	418
四半期利益	2,743	7,027
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	40.32	115.19
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	40.27	115.03



## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	2,743	7,027
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	△2,209	2,134
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△2,209	2,134
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	4,897	8,052
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	4,897	8,052
税引後その他の包括利益	2,688	10,186
四半期包括利益	5,431	17,214
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,785	16,447
非支配持分	645	767
四半期包括利益	5,431	17,214

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	確定給付負債 (資産)の純額 の再測定
					その他の 包括利益を 通じて 公正価値で 測定される 金融資産の 利得及び損失	
期首残高	14,494	5,780	150,775	△1,940	15,327	-
四半期包括利益						
四半期利益	-	-	2,367	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	△2,209	-
四半期包括利益合計	-	-	2,367	-	△2,209	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△2,956	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	3	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	△2,703	-	-
自己株式の処分	-	△11	-	19	-	-
非支配持分の取得	-	△386	-	-	-	-
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	-	3,437	-	△3,437	-
所有者との取引等合計	-	△394	480	△2,683	△3,437	-
期末残高	14,494	5,386	153,623	△4,624	9,680	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
期首残高	37,100	52,427	221,537	7,517	229,054
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	2,367	376	2,743
その他の包括利益	4,627	2,418	2,418	269	2,688
四半期包括利益合計	4,627	2,418	4,785	645	5,431
所有者との取引等					
配当	-	-	△2,956	△606	△3,563
株式に基づく報酬取引	-	-	3	-	3
自己株式の取得	-	-	△2,703	-	△2,703
自己株式の処分	-	-	8	-	8
非支配持分の取得	-	-	△386	△3,595	△3,981
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	△3,437	-	-	-
所有者との取引等合計	-	△3,437	△6,034	△4,202	△10,236
期末残高	41,728	51,409	220,289	3,961	224,250

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	5,395	154,320	△1,445	8,542	-
四半期包括利益						
四半期利益	-	-	6,608	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	2,134	-
四半期包括利益合計	-	-	6,608	-	2,134	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△3,729	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	△0	-	-
自己株式の処分	-	4	-	149	-	-
非支配持分の取得	-	△995	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	0	-	△0	-
所有者との取引等合計	-	△991	△3,729	149	△0	-
期末残高	14,494	4,404	157,200	△1,296	10,676	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	35,388	43,930	216,694	3,536	220,230
四半期包括利益					
四半期利益	-	-	6,608	418	7,027
その他の包括利益	7,703	9,838	9,838	348	10,186
四半期包括利益合計	7,703	9,838	16,447	767	17,214
所有者との取引等					
配当	-	-	△3,729	△55	△3,785
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	154	-	154
非支配持分の取得	775	775	△219	△2,097	△2,316
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△0	-	-	-
所有者との取引等合計	775	775	△3,794	△2,153	△5,948
期末残高	43,868	54,545	229,347	2,150	231,497

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	4,809	10,841
減価償却費及び償却費	9,744	10,062
減損損失	130	99
受取利息及び受取配当金	△1,739	△1,497
支払利息	140	215
固定資産売却損益(△は益)	△20	54
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	9,445	9,697
棚卸資産の増減額(△は増加)	△2,882	△3,224
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△6,970	△3,449
引当金の増減額(△は減少)	△17	△7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	79	391
為替差損益(△は益)	316	△687
その他	1,889	1,819
小計	14,925	24,314
利息及び配当金の受取額	1,690	1,408
利息の支払額	△165	△153
法人所得税の支払額	△7,852	△2,084
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,597	23,484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△395	4,634
有形固定資産及び無形資産の取得による 支出	△13,669	△9,831
有形固定資産及び無形資産の売却による 収入	83	272
投資有価証券の取得による支出	△136	△560
投資有価証券の売却による収入	8,120	0
貸付けによる支出	△3	△8
貸付金の回収による収入	6	15
その他	△2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,996	△5,478

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	10,897	2,306
長期借入れによる収入	5,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△5,252	△5,087
リース負債の返済による支出	△1,324	△1,350
非支配持分への配当金の支払額	△603	△42
自己株式の純増減額(△は増加)	△2,649	154
配当金の支払額	△2,957	△3,731
社債の償還による支出	△20	-
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の 取得による支出	△3,981	△2,316
財務活動によるキャッシュ・フロー	△891	△6,067
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,468	3,123
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,177	15,062
現金及び現金同等物の期首残高	33,257	35,305
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,435	50,368

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

従来、自己株式処分差損は、「資本剰余金」に表示しておりましたが、金額の重要性が増したため、前連結会計年度末より、自己株式処分差損相当の資本剰余金を「利益剰余金」へ振り替えて表示する方法へ変更しております。この表示方法の変更に伴い、前第3四半期連結累計期間の連結持分変動計算書の期首残高において、「資本剰余金」に含めて表示していた1,359百万円は、「利益剰余金」に組み替えております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半期連結損益計算書計上額 (注) 3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	自動車 販売事業	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	184,150	10,648	7,187	19,273	221,260	6,540	227,800	—	227,800
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	914	22	936	8,535	9,472	△9,472	—
計	184,150	10,648	8,101	19,295	222,196	15,076	237,272	△9,472	227,800
セグメント利益又は 損失(△)	3,630	△150	561	1,059	5,100	761	5,862	△235	5,626
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	1,739
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	△2,556
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	4,809

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、液晶表示素子・モジュールの製造販売、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△235百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	要約四半期連結損益計算書計上額 (注) 3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	自動車 販売事業	計				
売上収益									
外部顧客への売上収益	190,512	10,295	6,114	19,243	226,165	8,196	234,362	—	234,362
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	1,620	15	1,636	9,271	10,907	△10,907	—
計	190,512	10,295	7,734	19,258	227,801	17,468	245,269	△10,907	234,362
セグメント利益又は 損失(△)	6,699	△289	405	922	7,737	1,148	8,886	△319	8,566
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	2,489
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	△215
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	10,841

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△319百万円は、未実現利益消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。